



# 広 い 心

学校便り 8号  
令和6年 9月12日  
宮古島市立 狩俣小学校  
発行者：校長 村吉博勝

## 狩俣小・中合同大運動会



夏休みも終わり、2学期早々、令和6年度の狩俣小中合同大運動会が開催されました。今年の合同運動会のスローガンは「笑顔咲く 結ぼう絆 狩俣パワー」。このスローガンのもと、子どもたちは児童同士の絆、生徒同士の絆、そして、小中(先輩・後輩)の絆を深めることができた運動会でした。練習時から小中(児童・生徒)の話し合いや、合同練習を積み重ねて向かえた本番は素晴らしく、子どもたちは、一生懸命に自分の役割を達成することができたと思います。そして、地域とふれあうことができた運動会でもありました。家族リレー、母親踊り、老人会踊りへの飛び入り参加等、地域も盛り上がる運動会だったのではないのでしょうか、そのような運動会を楽しく安全に実施できたのも、保護者の皆様、地域の皆様の協力と支援があればこそできたものだと思います。保護者、そして地域の皆様、ありがとうございました。



## 十五夜(パレード)に向けて



今月の17日、狩俣地区では伝統行事である十五夜が行われます。十五夜は狩俣地区の大きな行事の一つで、子どもたちもとても楽しみにしています。本校では、その伝統行事を「総合的な学習」の教材とし、地域学習を進めています。3年・4年生はその十五夜に向け、子ども御神輿でパレードに参加する計画を進めています。そこで、地域で大工として活躍している「新里 悠輔さん」を講師として招聘し、子ども神輿を組み立てる活動を行いました。本番でどのようなパレードになるか楽しみです。

